



「タイムシフトマシン」では、チャンネル数や曜日、時間帯などを細かく設定できます。たとえば時間帯を夜7時～11時のみに設定した場合、最大6つのチャンネルで約1週間分の番組を一時保管することが可能です。

東芝REGZA ZG2シリーズに搭載された「タイムシフトマシンCEVO」は大注目! 写真はリモコンの「タイムシフト」ボタンを押すと表示される「過去番組表」のGUIイメージ。保存した番組が過去番組表として表示されます。放送時間に縛られない、夢のようなテレビライフが実現できます。



わたしたちのテレビライフを変える

「タイムシフトマシン」に注目! TOSHIBA ZG2 series

ビジュアルグランプリ総合金賞に選ばれた東芝REGZA。その先進的な映像回路がもたらす高画質もさることながら、ZG2シリーズに搭載された「タイムシフトマシン」も審査員から賞賛の声を集めました。この機能によって、いったいわたしたちのテレビライフがどう変わるのか。テレビのネットワーク機能に詳しい折原一也氏が解説します。

時間をさかのぼって
見たい番組を楽しむ

好きなテレビ番組はリアルタイムで見られればよいのですが、なかなか時間があわず、録画予約をして都合のよいときに見る、という方は少なくないでしょう。しかし、うっかり予約を忘れてしまった経験は誰でもあるはず。そんな失敗に悩まされなくなる秘密兵器が東芝の「タイムシフトマシン」です。

過去の番組も選べる
新しい視聴体験!

も、丸ごと全部を保存するので、これからは放送時間を意識せずに見られるようになります。

「タイムシフトマシン」とは、次世代の「全録り」レコーディング機能。東芝REGZA ZG2シリーズが搭載しているもので、地上デジタル放送6ch分の番組を約30時間分一時保存しておいて、さかのぼって放送番組を楽しめます。保存する時間帯の指定も可能で、たとえば夜7時から11時のゴールデンタイムの番組だけをすべて保存する設定にしておけば、帰宅が遅くなっても地上デジタル放送主要局（ゴールデンタイム）の全番組を、どれでも呼び出して視聴できます。

でも呼び出して視聴できます。保存した番組の保存時間はゴールデンタイムなら一週間分。あらかじめ録画予約をしていなくて

(折原)